おたがいさま新聞

71号 2018年 最終号

発行 集落支援・町民活動支援 みさとねっと
福島県大沼郡会津美里町高田甲 2905-1 会津美里町公民館1階
TEL:0242-36-7714 FAX:0242-36-7749
http://www.supportmisato.jp/
https://www.facebook.com/aizumisato (フェイスブック)
●協力：会津美里町社会福祉協議会　楢葉町社会福祉協議会

震災からの復興に向けて会津美里町で暮らすみなさんと地域を結ぶ情報紙

会津美里町で仮設住宅・借上げ住宅におすまいのみなさんに情報の提供を通して、お互いが交流を深めるための情報紙『おたがいさま新聞』をお届けしました。応急仮設住宅内の催事や美里町内の見どころなどを紹介します。　※天候や都合により、内容が変更になる場合もございますのでご了承下さい。

東日本大震災からこの3月で7年目を迎えます。そして仮設住宅は今年3月末をもって終了となるのに伴い、おたがいさま新聞も今号を持ちまして最終回です。

震災支援を続ける会Presents

たこ焼き 焼きそば 無料提供

3月11日(日)　1回目12:00から　2回目16:00から
宮里応急仮設住宅　ふれあい館周辺にて
都合により、メニューを変更する場合があります。　なくなり次第終了させていただきます。

宗派を問わずどなたでもぜひお参り下さい。
東日本大震災追悼法要
14:46　黙とう
14:48　震災法要
（読経中にお焼香をしていただきます）

会場：サポートセンターならは

**町内外問わず東日本大震災発生から7年目の3月11日を追悼しましょう。
夕方からは追悼キャンドルを灯しますのでチャッカマンなどを持ってご参加ください。**

みなさんへメッセージ

感謝の心を込めて

150回以上も行われたサロンならは、ご参加ありがとうございました。

この出逢いに

♫さよならは別れの言葉じゃなくて
再び逢うための遠い約束♫

震災直後、会津美里町にできた災害対策本部で対応にあたりましたがその後はいわき市に勤務、宮里仮設住宅には平成26年の4月からお世話になりました。すでに入居者は200人ほどに減っていましたが、不定期に開催されるイベントの調整など、慣れない仕事が続きました。大変なこともありましたが、今思えばここ会津でしかできない様々な経験をさせていただいたと思います。
新年度からは楢葉町の実家から役場に通い、週末は会津で家族と過ごすという二重生活になります。
震災の前と後の暮らしでは、それぞれに大きな変化を伴いましたが、前を向いてこれからも頑張っていきましょう。

楢葉町会津美里出張所より
副所長
坂本　巌さん

平成24年の4月より、前任の梶原さんから仮設住宅の自治会長を引き継ぎ6年が経過しました。自治会主催の夏まつり、冬まつりなどのイベント開催、支援ボランティアの調整や、他町村との交流、配布物や冬の除雪などなど、様々な仕事がありましたが、会津の暮らしが性に合ったのか、避難生活の中で15キロも体重が増えました（笑）
もうすぐ仮設住宅もなくなってしまいますが、自治会が無事に運営できたのもみなさんのご協力があってこそです。私自身は、会津美里町に残る選択をしましたが、みなさんの次のステップをこれからも応援したい気持ちです。今後も会津と楢葉の絆を大切にしていきましょう。

宮里応急仮設住宅
自治会より
会長
渡辺敏正さん

みんなのお店・きずなは3/16(金)まで営業します!!

仮設住宅敷地内に平成23年の12月にオープンした仮設店舗「きずな」は6年以上に渡りご愛顧いただきました。みなさんの気持ちに寄り添い、少しでも明るくなるような接客を心がけ、お役に立てるよう努めてきたつもりです。毎日の何気ない世間話で笑いあったり、時には身の上話に涙することもありました。
そしてあっという間にこの3月を迎え、みなさんの選択肢も様々…お別れするのは本当に寂しいですが、みなさんにとっては新たなスタート!!笑顔いっぱいの日々が送れることを祈っています。本当にありがとうございました。

きずなスタッフ
山内かおりさん　村松由美さん

平成23年11月1日より楢葉町社協のスタッフとしてお世話になり、みなさんが「元気で楢葉町に帰郷してもらうこと」を一番の目標にして、日々の仕事に励んで参りました。残念ながらその思いが何人かは叶いませんでしたが、センターの職員は皆同じ思いです。開催したサロンは150回以上、料理をしたり、小物を作ったり、バスでお出かけしたりと…みなさんと楽しい思い出もたくさんできました。サロンの開催においては地元会津や、全国からご支援いただいた大勢の協力なしでは継続できないことでした。さらに言えばそれらを快く受け入れてくださった参加者のみなさんのおかげでもあります。サポートセンターならは職員を代表して御礼申し上げます。これからもお元気で、またお会いしましょう!

サポートセンターならはより
生活支援相談員
根本正徳さん

3/21 祝 西勝（さいかつ）の彼岸獅子 が会津に春を告げます。

「彼岸獅子」は、春の訪れを喜び合う会津の伝統行事です。笛や太鼓に合わせて三頭の獅子が各家々を回り歩き、死者の供養や厄払い、五穀豊穣・家内安全を祈願するものです。　※今年は宮里仮設では舞がありません。

午前9時	西勝公民館出発
午前9時20分	竹原地区
午前9時40分	伊佐須美神社
午前10時	高田駅前
午前11時	美里蔵
午前11時30分～	領家・花扇
正午12時～	西勝地区をまわります。

※予定は変更になる場合がございます。

編集後記

おたがいさま新聞がスタートしたのは平成24年5月でしたので、5年と10ヶ月の間毎月発行してきました。初代おたがいさま新聞担当の越谷美紀（旧姓川野美紀）はこの間に、結婚して一児のお母さんになりました（笑）その後を引き継いだ私も、月末の作業がなくなるのはホッとするやら、寂しいやら複雑な気持ちです。
会津美里町へは平成22年の夏に移住してきた私は、震災後の支援事業を通して、道を覚えたり、人と出会ったり、楢葉のみなさんと一緒に、この町に馴染んで行ったように感じています。
そして、ともすれば3.11災害を忘れてしまいそうになる私に「当たり前は当たり前じゃない」ということを思い出させてくれました。このつながりを今後も持ち続けて入られたら幸いです。本当にお世話になりました!!

みさとねっと
（旧サポートみさと）
安達　忍